

生成AIの利用 ⑧ 一国のガイドラインから一

教育情報セキュリティに関する留意点

- ① ChatGPT、Bing Chat、Bard等は、約款内容を踏まえて利用を判断すべき「約款による外部サービス」に分類されます。これらのサービスは特約を個別に締結することが困難であり、必要なセキュリティ要件を満たしているとは必ずしも言えない現状があることから、生成AIに指示文を入力する際は、要機密情報を入力しないように取り扱うことが必要です。

要機密情報は、セキュリティ侵害が、教職員又は児童生徒の生命、プライバシー等への重大な影響を及ぼすものや、学校事務及び教育活動の実施に重大又は軽微な影響を及ぼすものに該当する情報を指します。

- ② 「約款による外部サービス」に分類される生成AIを利用する場合、例えば、

- 教職員が指導者端末や校務用端末で私用アカウントを用いて利用することや、校内に情報セキュリティ管理者である校長の許可なく私用端末を持ち込み業務利用すること。
- 設置者が発行する業務用アカウントで利用する場合であっても、校長の指示に反した形で利用することなどは、学校の情報セキュリティ管理をすり抜ける行為であり、各学校設置者が定めるセキュリティポリシーに則り適切な対応を取ることが必要です。



人生の縦軸と横軸

京セラ名誉会長、KDDI最高顧問、日本航空名誉顧問 稲盛和夫

運命は、人生を貫いていく縦軸として存在する。もう一つ、横軸に因果応報の法則が存在する。因果応報の法則とは、善因は善果を生み、悪因は悪果を生むということだ。

この二つの法則 — 運命と因果応報 — によって、われわれの人生はできあがっている。

出典：「稲盛和夫一日一言 運命を高める言葉」（稲盛和夫著 致知出版社）

※ 横軸の因果応報の法則に従ってよりよく生きることに努めたいものです。